

# 小森耳鼻咽喉科医院だより

VOL.25



ご挨拶

院長 小森 貴



あけましておめでとうございます。新しい1年の、そして新しい100年の幕開けです。二重のスタートの日を、皆様はどのように迎えられたでしょうか。

さて、医学の分野は革命的な時代を迎えています。

昨年は、人間のすべての遺伝子情報であるヒトゲノムの解読作業が、ほぼ終了しました。ヒトゲノムというのは、人間のDNA（デオキシリボ核酸）に刻まれた、約60億個の文字（塩基対）情報で、人間の設計図にあたるものです。今21世紀には、解読されたゲノム情報を元にして、遺伝子診断や遺伝子治療が急速に進展していくことでしょう。

遺伝子診断では、個人の遺伝子を調べることでその人の病気のかかりやすさが分かります。例えばガンになりやすいと分かったら、ガンの発症に関わる遺伝子を狙い打ちして、副作用のないガン治療ができるようになるでしょう。患者さんごとに薬の種類や量を決めることもできるでしょう。ひとりひとりの患者さんにあわせた、いわば「オーダーメイドの医療」が行われるようになりそうです。

また、再生医学の研究も注目されます。ES細胞という、体中のあらゆる細胞に変化できる万能細胞を用いるのです。再生医学で神経細胞を作ることができれば車椅子の人が立てる可能性があります。特定の細胞が故障して起こるパーキンソン病や一部の糖尿病なども治るかもしれません。自分の細胞から臓器を作り出して臓器移植ができれば、脳死移植の必要はなくなります。

薬の分野では、肥満や脱毛など加齢に伴う症状を改善して、生活の質を向上させる薬の開発が進んでいます。もしかしたら、今世紀には、不老長寿の薬ができる日も訪れるかもしれません。皆様も未来に希望を持って、健康に留意しながら過ごしていただきたいと思えます。

# 最新耳鼻咽喉科トピックス 鼻アレルギー

鼻アレルギーは、アレルギー性鼻炎とも呼ばれ、何らかの物質（抗原）に反応して起きる鼻粘膜のアレルギー炎症で、増加傾向にある病気です。くしゃみ、鼻水、鼻づまりの三症状が主ですが、ひどい場合には頭痛や目の充血、のどのかゆみなどを伴うこともあります。

こうした炎症を引き起こす抗原を、アレルギーといいます。鼻アレルギーは、アレルギーの違いによって、ある季節にだけ起きる季節性のものと、季節を問わず一年中起きる通年性のものに大別できます。

日本では、季節性の鼻アレルギーは、主にスギやヒノキの花粉によって引き起こされる花粉症ですが、他にもイネ科やキク科の植物などで発症することもあります。一方通年性鼻アレルギーは、ダニ（ヒョウヒダニというイエダニ）や家の中のほこり（ハウスダスト）などによっておこります。イヌやネコ、ハムスターなどのペットの抜け毛やふけ、カビ類、牛乳や卵、ピーナッツ類のような食品がアレルギーとなることもあります。

鼻アレルギーの治療には、まずアレルギーを突き止めなくてはなりません。皮膚に注射をしたりパッチを貼る、ひつかくなどで抗原を調べる皮膚テストや、鼻汁の成分を調べる検査、鼻粘

膜の抗原に対する反応をみる検査、血液検査などを行い、確定します。

治療としての第一は、アレルギーを回避するという事です。花粉症なら、飛散量の多い日は外出を控える、外出時にマスクやめがねで防備する、帰宅したら洗眼やうがいをするなどで、花粉を避けるようにします。アレルギーがダニやハウスダストなら、ダニの好む湿気やカビ、ほこりを取り除く環境作りが必要です。室内を念入りに掃除します。防ダニ加工の寝具や、吸尘器、空気清浄器などを利用するのもよいでしょう。ペットがアレルギーなら飼わないのが一番なのですが、どうしても手放せなければ、せめてシャンプーの回数を増やして、ふけや抜け毛を減らしましょう。

鼻の症状を抑えるために、薬の治療も行います。医師の診断により、抗ヒスタミン剤や抗アレルギー剤、ステロイドなどを内服あるいは吸入、点鼻して炎症を鎮めます。花粉症では、花粉の飛散前に予防的に薬を内服する治療も行われています。

ほかに、減感作（げんかんさ）療法といって、アレルギーの水溶液を週一回程度の割合で皮下注射し、次第に濃度をあげていく、2・3年かけてアレルギーに体を慣れさせるといった長期治療の方法もあります。

## 〈スタッフ紹介〉



浅下 香

いよいよ21世紀が始まりました。これをきっかけに皆さんも何か新しいことにチャレンジするのもいいかもしれません。毎日寒い日が続きますが、健康には十分気をつけて楽しい毎日をお過ごしください。



- 診察科目 耳鼻咽喉科、気管食道科 手術および入院施設有り
- 診療時間 月 曜 / AM8:30~12:00 PM1:30~5:00  
火曜~金曜 / AM8:30~12:00 PM1:30~5:30  
土 曜 / AM8:30~12:00 PM1:30~3:00  
日・祝祭日・木曜日午後休診

金沢市橋場町3番9号 TEL.076 (221) 5027  
Mail address : Komori@ishikawa.med.or.jp  
Home page address : <http://www4.ocn.ne.jp/~komori/index.htm>

## 小森耳鼻咽喉科医院